

第11回

神戸学院大学 産官学連携サロン

# 健康寿命 ~最新のテクノロジーが 切り開く健康な未来~

2024年

日時

2月16日(金) 15:00~19:00  
(受付開始 14:30~)

参加費

無料

会場

神戸学院大学 ポートアイランド第1キャンパス  
D号館1階 D101 講義室

定員

150名

(定員になり次第受付を終了します)

〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3 ●ポートライナー「みなとじま駅」下車西へ徒歩6分

PROGRAM

15:10~18:15

講演会終了後は名刺交換会を実施します。ぜひご参加ください。

講演

1

## ヒト化マウスで創薬を加速させる

▶神戸学院大学薬学部 講師、株式会社キュオール 代表取締役社長 刈谷 龍昇

薬の開発成功率を上げるためには、非臨床試験に用いるモデル動物を出来るだけヒトに近づける必要があります。キュオールはヒトの細胞や組織を持った「ヒト化マウス」を開発しています。本講演ではヒト化マウスを用いた創薬研究支援事業に関して紹介させていただきます。

15:10~15:45

講演

2

## オリゴ糖で生活の質の向上に貢献する

▶株式会社サイディン 代表取締役社長 弘津 辰徳

糖が輪っか状に繋がった環状オリゴ糖(シクロデキストリン)は、食品や日用品などに汎用されています。我々は、このシクロデキストリンに修飾を加え、白血病の再発患者に対する治療薬の開発を目指しています。また、脂肪を吸着する性質を利用し、新たな調"身"料®を開発しました。これらを通して、生活の質の向上に貢献していきます。

15:45~16:20

講演

3

## 産学連携・社会実装の新たなカタチ:天然物もの・こと作り事業UpRodと線虫健康寿命解析技術C-HAS

▶熊本大学大学院 生命科学研究所附属 グローバル天然物科学研究センター 准教授、株式会社C-HASプラス 取締役社長 首藤 剛

熊本大学で実施するUpRod事業では、本学薬学部の研究者らが分野の垣根を超えて、次世代型の天然物もの・こと作りプラットフォームを構築した。本講演では、当該事業で生まれた線虫健康寿命解析技術C-HAS開発の経緯と、その関連データについてお示しするとともに、天然素材等の機能性・安全性評価への応用・社会実装についてお話ししたい。

16:20~16:55

講演

4

## 茶色い宝石が切り拓く健康長寿社会 ~腸内環境に基づく層別化ヘルスケア~

▶株式会社メタジェン 取締役 村上 慎之介

近年、腸内環境が健康維持や病気の発症・増悪に密接に関わっていることが次々と明らかになってきました。腸内環境は長期的な食習慣などの環境要因に依存して個人固有であるため、腸内環境を良好に維持するために必要なアプローチは一人ひとり異なります。個々人の腸内環境に合わせたヘルスケアをあたりまえにし、病気ゼロ社会の実現を目指すメタジェンの取り組みをご紹介します。

17:10~17:45

研究発表

## ビタミンDの栄養改善で目指す健康寿命

▶神戸学院大学 栄養学部 教授 津川 尚子

ビタミンDは骨カルシウム代謝に欠かせないビタミンですが、全身の細胞にも受容体が存在し、心血管疾患、免疫機能、感染防御など多彩機能を持つことが報告されています。われわれの研究から日本人のビタミンD栄養状態が経年的に低下していること、COVID-19の重症化とも関連することが確認されました。本公演では、ビタミンD栄養の実情と栄養改善のヒントについてお話しさせていただきます。

17:45~18:15

申込方法

QRコードまたは以下のURLより必要事項を入力の上、お申込ください。  
URL: <https://forms.office.com/r/4fBx6JRqQm>

申込はコチラ▶



主催 神戸学院大学 共催 神戸市

問合せ先

神戸学院大学 社会連携グループ

TEL: 078-974-4057 E-mail: [renkei\\_info@j.kobegakuin.ac.jp](mailto:renkei_info@j.kobegakuin.ac.jp)